

内、入院者	2	2	1	1	0	0	0	0	1	1	2	3	1.1
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

出身地別内訳（令和2年3月末現在）

計 20 名【県内】盛岡市 4 人、滝沢市 12 人、花巻市 1 人、岩泉町 1 人、陸前高田 1 人
【県外】八戸市 1 人

(2) 入居者の要支援・要介護の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
未認定	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	49	31	57.6
要支援1	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	61.0
要支援2	180	186	180	186	186	180	155	150	186	186	174	186	177.9
要介護1	180	186	150	130	124	150	186	150	155	155	154	186	158.8
要介護2	90	93	120	145	155	94	93	120	124	124	87	93	111.5
要介護3	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	58	62	35.5
要介護4	0	0	0	0	0	26	31	30	0	0	0	0	7.3
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	610.0
平均介護度	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.0	1.2	1.2	1.2	1.1

(3) 入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	計	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	計	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
備考	(退居内訳)						(平均年齢)						
	死亡				0				84.4 歳				
	長期入院				0				男女別	男	68.1 歳		
	他施設				0					女	86.6 歳		
	家庭復帰				0				(入居待機者)				
	その他				0								
	合計				0				3 人				

(4) 提供サービス充実への取り組み

入居者様の日常生活を活気あるものとするべく、特に健康管理への取り組みに重点をおいて実施した。具体的には、6つの基本サービス... 食事の提供 入浴の準備 緊急時の対応 各種生活相談 通院援助 娯楽行事等の実施...をより充実したものにすため、次の事項を実施した。

(主なもの)

食事の提供

嗜好アンケートを行い、これを参考に日常の献立に反映させる。(年2回)

○行事や季節パーティー終了後にもアンケートを行い、次の行事に反映させた。(年5回)

行事食等の実施、季節パーティー(納涼会、敬老会、新年会、クリスマス会の年4回)、

その他：ミニ運動会・秋の味覚のバイキング、寿司の日・お楽しみ・クッキング

入浴の準備

○毎週5日の入浴日を実施。

緊急時の対応

入居者様の自室からのコールに職員が24時間対応。

随時、職員が病院等へ送迎(無料)。
 健康相談・各種生活相談
 介護職員による毎月1回の体重測定、血圧測定、体調の相談
 介護を必要とする方に自立支援のためのケアコーディネイト
 通院援助
 近隣の医療機関への送迎(総人数750人、月平均62.5人)
 娯楽行事等の実施
 毎週1回の小売店等へのショッピング
 バスハイクは花見、紅葉狩り、近隣の名所、グルメツアー
 映画鑑賞会(随時)、輪投げ、ゲーゴルゲーム、料理作り

(年間行事)

実施月	行事名	内容
4月	【一般】レクリエーション	的あてゲーム(輪ゴム鉄砲で的を倒し点数を競う)
	【一般・介護付】お花見ドライブ	お花見と外食にお連れする。 一般:城山公園、滝沢総合公園、小岩井方面 介護付:県営運動公園
5月	【一般】レクリエーション (ホバーカーリング)	段ボールと袋で作ったカーリングで得点を競う
	【一般・介護付】 ケアハウスショッピングセンター	外出し買い物をすることが困難な方でも買い物をお楽しみいただけるよう、衣料品、パン、日用品を販売(出店:総合衣料みかわや、スーパー松尾日販、パン屋グールマン)
6月	【一般】バーベキュー	駐車場でバーベキューを行う。炭起こしから焼き方、提供までをお見せしアウトドアの雰囲気を感じていただく。
7月	【一般・介護付】消防避難訓練	日中帯の火災想定 避難訓練
	【一般】七夕会	短冊に願いを綴り笹に飾り付けをする。最後にフルーチェを作り皆で頂く。
	【一般・介護付】納涼会	夏祭り行事として施設と外部の協力で焼き鳥、生ビール等を出店する。余興はさんさ踊りの団体による踊り披露と入居者様のカラオケ大会、抽選会を行う。今年は雨天のために外会場への来場者が昨年より少なかった。
	【介護付】わくわくクッキング	入居者様と一緒に職員が白玉ぜんざい作りを行う。
8月	【一般】Café ~アオハル~	ジュニアリーダーボランティアの学生と入居者様とで若いころの青春の思い出について語りながら、かき氷を頂く。
	【介護付】流しそうめん	トレーニングルームで流しそうめんの機械を準備して行う。雰囲気によるのか食が細かい方もいつもより召し上がっていただき好評であった。
9月	【一般・介護付】長寿を祝う会	余興のバンドの方たちによる懐メロでは、お祝い者・他皆様も歌と一緒に歌われたり、口ずさんでいたり、大変好評でした。
	【一般・介護付】 巣子保育園交流会	園児による歌やダンスを見て楽しまれ、その後は園児と一緒に手を合わせたり、肩をたたいたり、触れあいながら楽しめる。

10月	【一般・介護付】寿司の日	三寿司さんが来られ、入居者様の目の前で寿司を握って振る舞う。
	【介護付】紅葉ドライブ	紅葉狩りと外食（かに正宗）にお連れする。
11月	【介護付】わくわくクッキング	入居者様と職員と一緒に、ひつまみ作りを行う。
12月	【一般・介護付】クリスマス大忘年会	余興では職員が仮装して入居者様と一緒に歌を歌い、その他くじ引きにて抽選会を行う。
1月	【一般・介護付】新年会	職員による獅子舞や二人場織を行いました。二人場織は入居者様に大好評で、多くの方の笑顔が見受けられた。
	【介護付】ラーメン出前行事	近所の食堂「北龍」より希望者を対象に出前を依頼した。入居者様からは「おいしかった」等好評の様子だった。
2月	【一般・介護付】節分・お茶会	職員が鬼に変装し、豆まきを行った。豆まき後はお茶会でお菓子とお茶を提供する。
3月	【一般・介護付】ひな祭り	お雛様の前で記念撮影を行ったり、お雛様の歌を歌ったり、お茶や雛あられを召し上がられていた。
	【介護付】巣子シアター	コロナウイルスの影響でショッピングが中止となった為、入居者様へ不満がたまらない様にと別の行事として企画。昔の映像を見て昔を思い出したという方がおられた。

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内容
4月	滝沢第二小学校	入学式に参加
5月	盛岡西警察署滝沢交番	落成祝賀会参加
	巣子保育園	入居者様と園児の交流（歌、踊りなど）
6月	巣子保育園	入居者様と園児の交流（歌、踊りなど）
7月	滝沢第二中学校	職場体験（中学2年生 2名）
8月	巣子自治会	自治会主催の夏祭りに協力（会場、トイレ、控室等）
	岩手県子ども会育成連合会	子どもゆめ基金助成活動の事業である岩手県ジュニアリーダー福祉ボランティア活動2019に協力。講師派遣と8名の学生を受け入れ。
	滝沢市柳沢老人クラブ	施設見学会。14名
9月	滝沢市地域包括支援センター	滝沢市家族介護者教室の一環で施設見学、概要説明を行いました。（見学者18名、包括職員2名）
	巣子保育園	入居者様と園児の交流（歌、踊りなど）
10月	巣子自治会	巣子自治会親睦旅行にて大型バス乗降場所として敷地駐車場を提供しました。
	滝沢第二中学校	入居者様と職員が文化祭へ訪問し、アルミ缶回収で得た収益で図書カードの贈呈を受け、お礼として手作りぞうきを寄贈する（入居者様2名）
	滝沢市子ども会育成連合会	滝沢市子ども会育成連合会創立40周年記念式典・祝賀会に出席しました。

2月	夢灯り	地域の子供たちがケアハウス内で夢灯りを作って、点灯を行う。
----	-----	-------------------------------

(6) 研修報告

施設内共通研修（ケアハウス、介護付、居宅、訪問、通所）

実施月	研修名	参加人数
4月	新人職員研修（就業規則、施設の特徴、組織体制）	5名
5月	日常生活援助基礎編	1名
6月	食中毒とその予防について	25名
	腰痛予防研修	25名
7月	新人及び新任職員研修	2名
8月	自己覚知及びコミュニケーション技術	8名
9月	（伝達研修）[高齢者虐待防止法の理解	16名
10月	（伝達研修）リスクマネジメントについて	15名
11月	日常生活支援～基礎編	5名
	交通安全教室（講師：盛岡西警察署交通課 村上様）	13名
12月	感染予防対策	14名
	腰痛予防とストレス対処研修	6名
1月	新人職員研修（就業規則、施設の特徴、組織体制）	1名
	基本介護技術・健康管理について	5名
2月	認知症の理解と関わり方	9名
	介護現場の倫理問題を考えよう	12名
	腰痛予防とストレス対処研修	6名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
4月	新人研修 介護の基本	麗峰苑に依頼	1名
	H31年度第1回認定調査員新規研修	岩手県保健福祉部	1名
6月	令和元年度リスクマネジメント講座	岩手県社会福祉協議会	1名
	虐待防止研修（基礎編）	岩手県社会福祉事業団	1名
	社会福祉従事者新人研修	岩手県社会福祉協議会	1名
8月	2019 サマーオーナーセミナー	秋山会計事務所	1名
9月	安全運転管理者等講習	岩手県公安委員会	1名
	特定給食施設等研修会	岩手県県央保健所	1名
10月	東北ブロック軽費老人ホーム施設長及び職員研究発表大会 福島大会	東北ブロック軽費老人ホーム協議会	2名
	嚥下食の取り組みについて	岩手県栄養士会	1名
	感染症・食中毒予防対策	いわての保健福祉支援研究会	1名
	メンタルヘルスケア研修	岩手県社会福祉事業団	1名
12月	介護保険サービス事業所集団指導	盛岡広域振興局	1名
	在宅医療の現状と介護支援専門員との連携	盛岡地区地域包括・在宅支援センター協議会	1名
	公正採用選考人権啓発推進員研修会	岩手県労働局職業安定部	1名
1月	岩手県地域福祉推進フォーラム	岩手県保健福祉部地域福祉課	2名
	岩手県高齢者権利擁護実務者研修	岩手県保健福祉部長寿社会課	1名
2月	自立支援型地域ケア会議活用フォーラム	岩手県保健福祉部長寿社会課	1名

【第2種社会福祉事業】

・松実会指定訪問介護事業所

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者様が、可能な限り自宅において自立した日常生活を継続できるよう、訪問介護サービス・日常生活支援総合事業の訪問型サービスでの支援を図り、必要とされる事業所を目指す。	介護計画に沿った支援を行う中で、利用者様及びご家族様の心身の状態変化がみられる場合はサービスに関わる介護支援専門員をはじめ各サービス担当者と連携を図り、介護計画見直しの検討を行う。	利用者様、ご家族様に状態変化が見られた場合は、その都度各サービス関係機関への情報提供を密に行い、連携に努めました。
	内外の研修等を通じ、専門知識・技術の研鑽に努めサービス提供にあたる。	内部・外部の研修に積極的に参加し、専門的知識の習得や技術の向上に努めました。
	利用者様の意見や苦情等を真摯に受け止めサービスの改善に努める。	利用者様の苦情やご意見に対し、早期対応に努め、サービス改善に努めました。
	訪問時の事故防止に細心の注意を払い、安全にサービスの提供を行う。	常に利用者様個々の状況を把握し、安全なサービス提供を心掛け大きな事故もなく安全にサービス提供することが出来ました。

(1) 訪問介護目標への取り組み

目標に向けて取り組んだが身体介護サービス利用者の施設入所及び入院などが多く、利用者獲得に努めたが目標には届かない結果となる。全体のサービスに占める割合は収益の高い身体介護サービスが31%で収益性のない生活支援及び総合サービスが62%であった。

今後は事業継続のためにも収益性を高めるためにも身体介護サービスと生活支援サービスの比率を近づけるようにサービス提供していく必要がある。

期中実績 期中1ヵ月平均利用者訪問実人数 ... 47.2人/月(前年度実績 50.7人/月)

利用状況 訪問介護事業

介護・総合事業サービス内訳(件)

	要介護	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
身体	20分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20分以上～30分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30分以上～1時間未満	72	78	82	91	76	58	54	53	47	59	54	57	781
	1時間以上	78	73	66	59	47	40	45	35	27	22	23	22	537
生活	20分以上～45分未満	1	0	0	0	1	0	0	3	4	10	12	12	43
	45分以上	146	159	134	162	166	144	180	173	160	163	135	162	1884

身体 31% 生活 45%

	要介護	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
身体生活	20分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20分以上～30分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30分以上～	11	2	9	9	8	8	0	0	0	0	0	0	4

	1 時間未満													7
	1 時間以上	18	17	16	17	18	16	17	16	8	16	16	18	193

身体生活 5%

要支援	訪問型サービス費						
	(週1回程度)	(週2回程度)	(週2回を超える程度)	(月4回まで)	(月5~8回程度)	(月9~12回)	短時間
延べ利用者数	16	40	15	84	35	11	0
延べ利用回数	16	40	15	290	263	128	0

総合 17% 延べ利用者 201人 延べ回数 752回

(2) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者様、ご家族様にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。

介護支援専門員に対して利用者様の状況等の情報を提供する。

事業所内でも年間を通して研修を行い、介護技術の向上を図る。

地域内及び近隣市町村の訪問介護事業者及び居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(3) 研修報告

施設内研修

ケアハウス内部研修と同じ

訪問事業所内全体研修

実施月	研修名	参加人数
4月	新任研修	1名
6月	食中毒とその予防について	10名
7月	腰痛予防	6名
9月	高齢者虐待防止法について(伝達研修)	8名
10月	リスクマネジメント(伝達研修)	5名
11月	日常生活援助(基本)	3名
	交通安全教室	5名
12月	感染予防対策	5名
	腰痛予防とストレス対処	2名
1月	健康管理・基本介護技術	6名
2月	認知症の理解	4名
3月	介護現場の倫理問題を考えよう	3名
	年間の自己評価	9名

訪問事業所内個人研修

グループ区分	研修期間	研修課題	参加人数
グループA	7/1~8/31	介護手順マニュアル作成	2名
グループB・C	7/1~7/24	ヘルパー職務における接遇マナーの必要性和難しさ	7名
グループB・C	8/10~8/31	ヘルパー職に求められるリスク管理と安全配慮義務違反	7名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
4月	H31年度第1回認定調査員新規研修	岩手県保健福祉部	1名
6月	ホームヘルパー協議会ホームヘルプセミナー	岩手県ホームヘルプ協議会	2名
9月	現任者研修会	岩手県ホームヘルパー協会	2名

	社会福祉従事者リーダー職員研修会	岩手県社会福祉協議会	1名
10月	法人実践発表会	社会福祉法人 松実会	2名
11月	これからの介護保険 認知症について 職業倫理と法令順守・個人情報保護法	株式会社 サンメディカル	1名
12月	福祉用具実務者研修会	いきいき岩手支援財団	1名

・松実会指定通所介護事業所

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
住み慣れた地域で生活が継続できるように、より身近にサービスを提供します。	利用者様の在宅における自立と身体の機能維持を目指します。	介護度が高くなる方もいらっしゃいましたが、ほとんどの方が身体機能を維持することが出来ました。
	利用者様が安心してサービスが継続できるようにご家族、地域、関係機関と定期的な運営推進会議を開催し、情報を共有しながら連携を図り、より地域性を構築していきます。	年2回の運営推進会議を開催し、地域との情報を共有することが出来ました。
	デイサービスを利用することで生活に張りを持ち、過ごせるように支援します。	レクリエーション等を通し、他者との交流を通し、生活に張りを持たせることが出来ました。

(1) 通所介護目標への取り組み

期中の目標通所利用者を1日平均10人に設定して活動した結果、前年度と比べると0.2人プラスの一日平均が8.6名となりました。今年度は営業日の変更があり利用実人数は増えましたが延べ人数は減少しています。年度末に利用人数が激減しております。次年度からは職員体制に変更が生じていますので、少人数の中で行える最大の質の高いサービスの提供を目指し、外部へのアプローチを行い利用者確保につなげていきます。

期中実績 期中1日平均通所利用者人数 ... 8.6人(前年度実績 8.4人/日)

期中1ヵ月平均通所利用者延べ人数 ... 183.3人(前年度実績 186.7人/月)

利用状況 通所介護事業

サービス全体

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	23	20	23	22	21	24	21	20	20	20	22	21.5
要支援1	13	15	13	16	13	14	16	13	12	8	8	9	12.5
要支援2	28	33	28	26	23	33	29	15	15	21	19	19	24.1
要介護1	57	57	46	59	48	46	56	52	51	52	44	32	50.0
要介護2	46	58	54	70	57	59	65	65	60	68	64	68	61.2
要介護3	32	39	35	38	32	30	37	28	21	28	38	38	33.0
要介護4	10	13	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.6
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者実人数	29	28	28	27	25	26	26	26	25	26	26	25	26.4
利用者延べ人数	186	215	184	209	173	182	203	173	159	177	173	166	183.3
1日平均	8.5	9.3	9.2	9.1	7.9	8.7	8.8	8.2	8.0	8.9	8.7	7.5	8.6

(2) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者様、家族様にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。

ケアプランナーに対して利用者様の状況等情報を還元する。

通所介護職員全員による接遇対応の学習会を行い、介護技術等の向上を図る。

地域内、近隣市町村の通所介護事業者及び居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(年間行事)

実施月	行事名	行事内容
4月	観桜ドライブ	高松の池で観桜し、その後は生協で買い物を行いました。利用者様より「今年も花見に来れました、ありがとうございます」とお話を頂きました。
7月	納涼会	ケアハウス巣子内で行われる夏祭りに参加しました。さんさ踊り(余興)を楽しまれたり、ご家族様にお土産を買われたりする方もおられ、非常に好評な行事でした。
	地域の方との情報交換会	運営推進会議を実施し、地域の方より買い物行事の企画についてご好評いただきました。
9月	長寿を祝う会	米寿の方のお祝いを致しました。ご家族様も本人様も、記念状や記念品にととても喜ばれておられました。
10月	秋のドライブ	今年は台風の影響で紅葉が散ってしまったため、急遽ショッピング行事に変更とし、生協に出かけました。稲刈りの時のおやつに、お土産にと買い物を楽しまれておりました。
1月	地域の方との情報交換会	運営推進会議を通し、デイ利用者の家庭での生活について話し合いました。

(3) 研修報告

施設内研修

ケアハウス内部研修と同じ

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
6月	リスクマネジメント講座	株式会社アムリプラザ	1名
9月	社会福祉従事者リーダー職員研修会	岩手県社会福祉協議会	1名
10月	社会福祉コーチング研修会	公立大学法人岩手県立大学	1名
	法人実践発表会	社会福祉法人松実会	2名
11月	これからの介護保険 認知症について 職業倫理と法令遵守、個人情報保護法	株式会社サンメディカル	1名
12月	リーダーの資質を高めるコーチング 職員のやる気を引き出し、定着に繋げるキャリアプラン	介護労働安定センター	1名
3月	甲種防火管理新規講習	日本防火・防災協会	1名

【公益事業】

・介護付ケアハウス巣子事業(特定施設入居者生活介護)

(1) 事業目標/方針

事業目標	事業方針	評価
利用者様各々の個別ニーズを	利用者様の意思を確認し、	個別機能訓練計画に基づ

把握し、その方らしくやすらぎのもてる安心した生活が維持できるよう支援致します。	機能訓練を実施して残存機能の維持・向上に努めます。	き、訓練を行い、身体機能の維持、向上に向け取り組みました。
	利用者様のニーズに寄り添った行事・レクリエーションを企画し、日常生活の中に楽しみ生きがいを持って頂けるように努めます。	利用者様の意向をお伺いした上で実施した食に関する行事等が好評でした。また、普段の生活の中でも趣味を行なえるよう、環境面にも個別に配慮しました。
	看護職員が24時間のオンコール体制により利用者様の健康管理に努めます。	大きな事故による大怪我や体調を崩されての入院が比較的少ない年度となりました。今後も各専門職で協力し合いながら利用者様の健康維持につなげて行きたいです。

(2) 入居者の推移 (各月初め利用者数)

入所者定員数 (30名)

前期は入院者が平均2名だったが後期は入所者様の健康状態が落ち着いていたことと、事故や怪我等で入院するケースを少なくすることが出来た。

入居者の推移 (各月初め利用者数)

ケアハウス (特定)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5.8
女	25	25	25	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24.2
計	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30.0
内、入院者	0	0	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0.5

出身地別内訳 (令和2年3月末現在)

計30人【県内】計29人 盛岡市6人、滝沢市13人、八幡平市3人、宮古市5人、岩手町1人、一関市1人

【県外】計1人 八戸市1人

(3) 入居者の要支援・要介護の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	0	0	0	3	31	30	31	0	0	0	0	0	7.9
要介護1	240	248	240	248	231	210	248	270	310	279	261	279	255.3
要介護2	390	422	450	434	434	398	372	390	403	408	406	434	411.8
要介護3	180	186	150	183	157	202	186	150	124	155	145	155	164.4
要介護4	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	61.0
要介護5	30	12	0	0	0	0	31	30	31	26	0	0	13.3
計	900	930	900	930	915	900	930	900	930	930	870	930	913.8
平均介護度	2.2	2.2	2.0	2.0	2.0	2.1	2.2	2.1	2.0	1.8	1.8	1.8	1.9

(4) 入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	計	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	4
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	4
	計	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	4
備考	(退居内訳)						(平均年齢)							
	死亡				0		0	86.4 歳						
	長期入院				0		3	男女別	男	86.2 歳				
	他施設				0		1		女	89.6 歳				
	家庭復帰			男	0	女	0	(入所待機者)						
	その他				0		0							
	合計				0		4	6 人						

(5) 提供サービス充実への取り組み

介護サービス内容について、利用者満足度調査を早期に実施することで、サービス内容の見直しを図り、利用者様のニーズに添えるサービス内容を提供する事が出来ました。

事業から生じた剰余金は、社会福祉事業へ15,000,000円の繰入を行った。

・松実会指定居宅介護支援事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者、家族の在宅における生活意向を考慮したケアプランを作成する。	利用者に対し、個々の解決すべき課題、その心身の状況や置かれている環境等に応じて、保健・医療・福祉にわたる指定居宅サービス等が、多様なサービス提供主体により、総合的かつ効率的に提供されるよう努める。 利用者からの相談、依頼があった場合には、利用者自身の立場に立ち、住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の意向をもとに地域力も考慮したケアプランの原案を作成する。 本人及び家族自らの選択に基づき、適切な保健・医療・福祉サービスが提供されるよう努め、利用者本位、公正中立な立場での業務を実施する。	目標を意識して、アセスメントの上、利用者・家族の意向を考慮したケアプランの作成を実施した。サービスの選択及び推薦に際しては、公正中立な立場での業務を実施し、医療との連携にも積極的に取り組むことができた。 地域包括ケアシステムを意識し、地域力を考慮したケアプランの作成に努めている。今後も地域の社会資源把握に取り組みながら地域との連携に努める必要があると思われる。
ケアマネジメントの質の向上を図る。	計画的に外部・内部の研修に参加し知識・技術の習得を行う。 苦情・要望等には苦情窓口を設け事実確認、改善の検討を行い、ケアマネジメントの質の向上に努める。	外部・内部の研修に積極的に参加し、知識・技術の向上に努めた。 苦情があった場合は、速やかに対応するとともに、事業所内でも会議をもち、改善策を検討した。

<p>市からの委託事業を行い、地域に貢献する事が出来る。</p>	<p>滝沢市内在住の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的な問題、ニーズ等を把握し、介護予防の対応に努める。</p> <p>介護相談を随時、受け「地域包括支援センター」との連携を図る。</p> <p>家族介護者教室を開催し、介護方法や介護保険サービス等について学ぶ機会を提供する。</p> <p>認定調査や介護予防支援事業を行うとともに、順次移行する事業へ対応し、地域包括ケアシステムの構築へ貢献する。</p>	<p>ランチ事業で、滝沢市内にお住まいの高齢者の状況、ニーズや問題を把握するとともに、地域包括支援センターと連携し、必要な支援を行うよう努めた。</p> <p>家族介護者教室では、地域の皆様からたくさん参加していただき、勉強になったと好評をいただいた。</p> <p>他の委託事業として、介護予防支援、認定調査を行った。</p>
----------------------------------	---	--

(1) ケアプラン作成目標への取り組み

期中のケアプラン作成目標件数を1ヵ月201件に設定し、これに取り組んだが年度末の2月から3月にかけて職員の怪我、病気入院で件数を伸ばすことが出来なく目標未達の実績となった。(1ヵ月平均195件)

利用状況 居宅介護支援事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
ケアプラン作成件数	205	202	201	201	193	193	194	195	188	190	188	188	195
新規	9	6	7	5	1	5	9	7	9	5	8	5	6
中止	2	4	1	5	4	1	2	4	7	7	4	6	4
終了	8	6	7	4	8	4	6	3	8	6	7	3	6
実態把握	40	37	35	37	36	36	35	36	35	35	30	33	35
認定調査	13	12	10	12	10	10	11	11	10	9	9	6	10
平均介護度	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7

(2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づき、利用者及び家族の要望を尊重して作成した。

(3) 家族介護教室の開催

滝沢市住民で介護保険を利用している利用者や家族、地区の民生児童委員にも出席していただき、在宅での介護に役立つ講話、実演を中心に、ケアハウス巣子を会場として講習会を開催した。参加者は17人と盛況であった。

「タイプ別 食事のあれこれ」 令和元年11月2日(土) 17名参加

講師：ケアハウス巣子 管理栄養士 尾崎 昌子

(4) 要援護高齢者実態把握事業(滝沢市委託事業)

滝沢市内の在宅の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的な問題、ニーズ等を把握し介護予防的な対応や未然防止に努めた。

北部、東部地区の範囲で65歳以上の高齢者世帯を累計425件(月平均35.4件)調査した。

(5) 研修報告

施設内研修

ケアハウス内部研修と同じ
施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
4月	介護予防支援研修	滝沢市地域包括支援センター	1名
5～7月	介護支援専門員更新研修実務未経験者向け	いきいき岩手支援財団	1名
7月	地域包括支援センター合同研修会	岩手西北部医師会認知症支援地域ネットワーク	1名
8月	第1回滝沢これからカフェ	滝沢市	1名
9.10月	介護支援専門員更新研修	いきいき岩手支援財団	2名
10月	メンタルヘルス研修【管理者編】	岩手県社会福祉事業団	1名
11月	福祉サービス苦情解決情報交換会	岩手県福祉サービス運営適正化委員会	1名
11.12月	介護支援専門員更新研修	いきいき岩手支援財団	2名
11月	「これからの介護保険」「認知症について」「職業倫理と法令順守」	株式会社サンメディカル	2名
	自立支援型地域ケア個別会議多職種連携推進研修会	いきいき岩手支援財団	1名
	地域ネットワークづくりの基本と実践	いきいき岩手支援財団	1名
12月	在宅医療の現状と介護支援専門員との連携	岩手地区地域包括、在宅介護支援センター協議会	1名
1月	令和元年度岩手県地域福祉推進フォーラム	岩手県保健福祉部	2名
	令和元年度地域福祉活動コーディネーター継続研修	社会福法人岩手県社会福祉協議会	1名

【特別養護老人ホーム麗峰苑拠点区分】

【第1種社会福祉事業】

・特別養護老人ホーム麗峰苑事業

事業目標に対しての評価

事業目標	事業方針	実績・評価
利用者一人ひとりの個性や生活リズムを尊重したケアを目指します。	ご利用者の心の痛み、心の満足という感情に寄り添ったケアの実現を目指します。	各ユニット公約を掲げて、スピーチロックなどの防止に努めた事で、業務の中で意識して取り組むことが出来た。
	ご利用者の出来る事・やりたい事を「24時間シート」に位置づけ、継続性を重視したサービスの提供に配慮する事を心がけ、実践する事で「望む暮らし」から「その人らしい生き方」の実現を目指します。	定期的なカンファレンスの開催やユニット会議を開催する事で、24時間シートの見直しを定期的に行われた。また、買い物支援など外出の機会も作る事ができたが、一部の利用者になってしまった為、反省すべき点である。
	ご利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重し、残存機能の活用を図り自律的な生活の機会を得られるように努めます。	機能訓練指導員の指導や他部署間との連携が良好に図られ、ご利用者の意欲も感じられる機会がユニット行事開催の際に顕著にみられ

		た事は目標が達成できた。
	上記の実現の先に、ご利用者が最後まで施設で「暮らし続ける」為に看取りケアの仕組み体制・職員教育を目指します。	看取り研修の開催が出来た。施設での看取りは医療機関との連携が確立できなかった。
地域福祉・地域活動への貢献	積極的に保育園・小学校・中学校・高校等の発表の場や体験の場を目指します。	感染症予防の観点から、小学校来苑の行事が実現できなかった事は双方にとって、残念な結果となった。今後、工夫をしていきたい。
	認知症カフェ実施の継続に生活リハビリを取り入れ、地域で暮らし続ける為のサポート体制としてのカフェを目指します。	カフェが定着しつつあり、参加メンバーの施設への予防の観点からの期待も伺える。
	ゲートボール場の地域への開放及び麗峰苑杯の開催を実施します。	大会を開催する事ができた。施設紹介もでき、流けい子ショーにもお招きできた。
	盛岡北部管内権利擁護に係る「社会福祉法人後見人」に参加し地域高齢福祉の進展に努めます。	北部行政管内で活動できるよう準備期間として、研修会や説明会に積極的に参加した。
職場の働きやすさと働き甲斐を追求した職場環境の確立	職員研修の内容の充実とキャリアパス体制の実践を図り、介護プリアプター制度導入により、職員の離職防止に努めます。	介護職員の離職者が居なかった事は、成果が出ていると思われる。今後も、面接や研修会等で離職防止を図っていきたい。
	障害者雇用のサポート体制の構築を目指します。	卒業校の担任教師や障害者就労支援センター様との定期的な情報交換や面接の実施を図るなどし、サポートする事が出来ました。
	職業性ストレスチェック制度の実施を図り、高ストレス者の産業医面談の実施を図るなどし、職員が安心して働ける施設環境に努めます。	職業性ストレスチェックの実施をする事が出来ました。職員も慣れてきた為、セルフコントロールが出来ており、メンタル不調等の休職者も出ませんでした。
	介護ロボット導入により、充実した活用の実施を図り職員の不安やストレスの軽減を図ります。	導入する事で、職員の不安やストレスの軽減が出来ている。また、身体拘束や転倒防止にもなっている。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居者定員数(60名)の維持確保に取り組んだ結果、月平均59.8名の実績を得た。

入居者の推移 (各月初め入居者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	11	11	11	11	11	11	11	12	14	14	15	15	12.3
女	49	49	49	49	48	49	49	48	46	45	45	45	47.6
計	60	60	60	60	59	60	60	60	60	59	60	60	59.8
内、入院者	4	2	1	2	5	3	3	4	3	2	4	2	2.9

出身地別内訳(令和2年3月末現在)

計60人(盛岡市6人、岩手町13人、八幡平市35人、滝沢市3人、二戸市3人)

(2) 入居者の要介護の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 3	90	93	90	93	120	150	124	156	119	145	132	157	122.4
要介護 4	750	744	719	777	791	704	803	687	714	708	650	690	728.1
要介護 5	960	1,023	986	990	945	939	931	986	989	903	870	923	962.1
計	1,800	1,860	1,795	1,860	1,856	1,800	1,860	1,795	1,860	1,756	1,652	1,770	1805.3
平均介護度	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5

(3) 入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	1	0	0	1	2	0	1	0	1	6
	女	1	0	1	1	3	1	2	1	0	3	0	14
	計	1	0	2	1	3	2	4	1	1	3	1	20
退居	男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	1	0	1	2	2	2	4	2	0	3	1	19
	計	1	0	2	2	2	2	4	2	0	3	1	20
備考	(退居内訳)					(平均年齢)							
	死亡			1		4	87.1 歳						
	長期入院			0		13	男女別	男	85.2 歳				
	他施設			0		2		女	88.1 歳				
	家庭復帰			0		0	(入居待機者)						
	その他			0		0							
	合計			1		19	45 人						

(4) 提供サービス充実への取り組み

入居者様が「生活の場」として快適に住める家庭的な環境づくり目指し、施設理念を基に ユニットケア 食事 入浴 排泄を重点的に継続して取り組みました。

具体的にはサービス向上委員会を軸とした組織作りを目指し、入居者様アンケート(年 2 回) 家族様アンケート(年 2 回) 職員自己評価(年 1 回)を実施し、アンケートの結果をサービス内容や反映させる仕組みづくりを目指しました。また、職員個々の希望に沿って内外の研修会などへの参加を働きかけ、知識と技能の更なるレベルアップを図りました。

(年間行事) 地域交流の行事

実施月	行事名	内容
4 月	開設 16 周年記念行事	職員の余興や手作りケーキなどでお祝いしました。
	バイキング昼食会 (おいしんぼクラブ)	メンチカツやちらし寿司・海苔巻き・お稲荷さんなど盛りだくさんのメニューで喜んで食べていました。
5 月	たんぼぼ農園開園式	農園前 44 名の参加にて、野菜の苗を植えました。
	西根第一中学運動会	ご利用者と職員で、運動会を見て声援を送って来ました。
	平館小学校 4 年生ふれあい会	生徒さんのダンスを見たり朗読を聴いたり、ご利用者とふれあい、会場がほのぼのした雰囲気になりました。
	平館小学校運動会	ご利用者 3 名と職員で、運動会を見て声援を送って来ました。
	よもぎフェア	よもぎだんご・よもぎケーキ・よもぎ入りミルク餅を手作りし経管栄養(胃瘻造設)以外の方、全員参加で楽しみました。
6 月	プランターへの花苗	ご利用者 15 名参加にて、おもいおもいに花の苗を手に取り張り

	植え	きって、生き生きとプランターに植えました。
	バイキング昼食会	お赤飯、蒔やわらびの煮つけ、豆腐田楽などの郷土食豊かなメニューで喜びにあふれた昼食会でした。
	駄菓子屋たんぼぼ	昔懐かしいレイアウトの中でゲームをしたり駄菓子を食べたり、軽体操をしたりと盛りだくさんに過ごしてもらいました。
7月	夏まつり看板の装飾	ご利用者と一緒に夏祭りの看板の手直しや装飾などしました。
	第17回 麗峰苑夏祭り	外の駐車場に岩手山をバックにやぐらを組み、夏祭りらしい雰囲気の中で、ご利用者ご家族、地域方や来賓の方をお迎えし盛会に夏祭りを行いました。
8月	バイキング昼食会	焼肉(豚肉・牛肉・ラム肉・鶏肉) 焼きししゃも、夕顔の煮物手作り珈琲ゼリーと焼肉パーティー気分を味わいました。
9月	長寿を祝う会	東慈寺保育園園児と触れ合い、お祝い膳をいただき長寿を祝いました。
	中秋の名月を味わう	職員手作りの「おはぎ」と「カボチャプリン」を食べながらご利用者の交流の時間となりました。
10月	大地みのりの会	たんぼぼ農園で育てた芋の子や野菜を芋の子汁にし、収穫を皆で楽しみました。(カラオケ虹の会慰問)
	スポーツ大会	各ユニット対抗でスポーツをする事で健康増進と交流を図りました。
	手作りみそたんぼを味わう	ご利用者と一緒にあきたこまちの新米でみそたんぼを手作りし、焼く際の匂いや食べる歯触り等を楽しみながらの時間でした。
11月	ご利用者の想いを形に!	「ジャンボどら焼きが食べてみたい」という一人のご利用者の想いを形にする為ホットプレート丸ごとどら焼きを作り、大きさに驚きながらみんなで食べました。
12月	クリスマス・大忘年会	クリスマスの雰囲気の中で1年の労を労い、ご利用者と職員一緒に食事を楽しみました。(寺田喜劇団慰問より水戸黄門劇)
	駄菓子屋たんぼぼ	昭和の雰囲気作りをした中で、紙芝居を見た後に職員演歌ショー(仮装もして)を駄菓子を食べながら、参加者30名と盛会に行いました。
	各ユニットでクリスマスパーティー	ユニット毎にクリスマスの飾り付けをするなど、雰囲気作りをし、クリスマスケーキを一緒に食べながら楽しみました。
	鉢植えを楽しもう!	園芸療法の一貫として、ポット苗の寄せ植えを8名のご利用者お一人に職員二人で関わり、ご本人のペースに合わせた寄せ植えを行いました。
	餅つき大会	職員と御供えの餅つきを行いました。その後に、ミルク餅を手作りし、きな粉とあんこの2種類を食べて頂きました。安全確保に努め、無事に食べて終える事が出来ました。
1月	新年交賀会	ご利用者45名の参加で、長坂ご夫妻の華麗な踊りや斉藤様の歌などで盛り上がりました。(来賓家族会会長・第三者委員二人の参加)
2月	節分行事	豆まき(カラーゴムボール)を鬼に当てるなどし厄払いをしました。お昼には、メザシを焼いて煙で厄払いをし食べ、季節行事を味わい、感じていただきました。
3月	ひな祭り	地域交流室にひな壇を飾り付け、記念写真をご家族へお便りで発送致しました。おやつの際には、手作り甘酒を振るまい季節を感じていただきました。

(ユニット行事) 誕生会は当該月日に実施している。

実施月	行事名	内容
4月	お花見ドライブ(各ユニット)	肌寒い日もありましたが、車内から桜を見る事で

		季節を味わいました。暖かい日は、ソフトクリームを食べ、花見とドライブを楽しみました。
	渋民イオンでお買い物（姫神山）	ご利用者4名の方と買い物に行きました。とても生き生きと品定めをしていたのが印象でした。
5月	高校野球観戦（七時雨）	八幡平市野球場にご利用者お一人、職員一人が対応し、特等席で応援をしてきました。
	今日はかき氷の日！！（八幡平）	かき氷を作る際のコミュニケーションも楽しみながら、楽しい雰囲気を楽しみました。
6月	七夕飾りと短冊に願いを。（各ユニット）	七夕飾りをしながら、思い思いに短冊に願い事を書き、七夕飾りをしました。
	花瓶作り（岩手山）	空き瓶に好きなシールなどを張り付けて、自分だけの花瓶を作成しました。皆さん、真剣な顔つきで一糸懸命に取り組んでいました。
8月	食事会（姫神山）	ご利用者もおにぎりを作り、職員のチジミ作りの匂いを漂わせた中でノンアルコールなどもあり、居酒屋を思わせる雰囲気でお食事をしました。
	ご利用者の強い思いを叶えましょう。（姫神山）	自宅に帰り、仏壇に手を合わせ家族に会う事が出来ました。
10月	買い物ツアー（姫神山）	ご利用者6人でマックスバリュートに買い物に行ってきた。施設にいる時と全然違う表情に職員も驚き、ご利用者も職員も興奮気味でした。
10月 11月	紅葉狩り（各ユニット）	公園で紅葉を眺めていると偶然散歩中の秋田犬登場にご利用者の皆さんも喜んでいました。
	自宅に帰りたいの思いを形に！（八幡平）	久しぶりにご自宅に帰り、家族と団欒を楽しみました。「帰宅願望はあたり前」のご利用者の気持ちを理解し、少しでも現実に出来ました。
11月	握りずしを味わう！（各ユニット）	調理師さんが目の前で握りずしを握り、寿司屋の雰囲気でお食事が出来ました。
12月	白寿の誕生日祝（八幡平）	スポンジケーキをデコレーションし皆で誕生日のお祝いをしました。
	お菓子釣り大会（岩手山）	ご家族様もお招きし、みんなで行事を楽しみました。
1月	鍋会食（姫神山）	寒干し大根の煮物が食べたいとご利用者のリクエストに答えて、皆で楽しく鍋パーティーが出来ました。
2月	おやつ作り（八幡平）	果物を切り乗せる作業や生クリームで飾り付けたプリンアラモードを作り、皆で楽しく食べました。
	白寿と米寿の誕生日祝い（岩手山）	誕生日ケーキやジュースでお祝いをしました。
3月	お茶会（八幡平）	抹茶と和菓子でお茶会の気分を味わいました。
	カラオケ大会（七時雨）	スポンジケーキにデコレーションをし食べながらカラオケも歌い、楽しいひと時を味わいました。
	ボーリング大会（姫神山）	やや興奮しながらボーリング大会を本気モードで楽しみました。

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内 容
-----	-----	-----

7月	第17回麗峰苑夏祭り	地域で活動をしているフラダンスやさんさ踊りや盆踊りに来てもらいステージ発表。地域の方200人余りの参加で抽選会など夏祭りの雰囲気味わっていただきました。
8月	認知症カフェ	地域住民10名、包括支援センター1名の参加にてミニ介護予防教室と相談会を開催しました。
9月	認知症カフェ	地域住民10名、地域包括支援センター1名の参加にてミニ介護予防教室と相談会を開催しました。
	麗峰苑ゲートボール大会	施設のゲートボール場を会場に地区対抗で58名の参加にて健康増進と日頃の練習成果を発揮する大会になりました。
10月	認知症カフェ	地域住民4名の方参加で、終活について転倒予防・失禁体操・懇談会と充実した内容で終える事が出来ました。
年間	生け花ボランティア受け入れ(活動月)	4、5、6、7、8、9、10、12、3月(計9回)

(6) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	身体拘束・高齢者虐待の理解	18名
	福祉車輛の操作方法について	15名
5月	ユニットケアの理解(24時間シート)	17名
	S L A C の考え方について(リーダー対象研修)	5名
	人の夢を支える「介護の持つ意味」について	29名
	権利擁護と成年後見制度について	9名
	食中毒予防啓発ビデオ	39名
6月	外部講師研修(花王プロフェッショナル)「高齢者スキンケア」	19名
	リスクマネジメント講座について	13名
	介護保険制度について	6名
7、8月	医療的ケア研修(医療的ケア研修修了者フォローアップ研修)	23名
8月	高齢者施設で働く接遇について(補助業務職員対象研修)	9名
11月	医療・介護施設における感染対策(花王プロフェッショナル)	19名
	ユニットリーダー研修「職員のやる気を引き出し定着に繋げる」	8名
	センサーマット事例検討会	15名
	身体拘束・高齢者虐待防止基礎研修	11名
	介護職の為の認知症基礎研修	10名
1月	職員のやる気を引き出し、定着に繋げるキャリアプラン・リーダーの資質を高めるコーチング上級編(リーダー研修)	9名
2月	バリデーション;認知症高齢者と心から寄り添う技術	9名
	これだけは知っておきたい緊急時の対応(パート職員対応研修)	8名
3月	気づきの力を高めよう! K T Y : 危険予知訓練	8名
	職場のメンタルヘルス対策! こんな時どうするの?	7名
	持ち上げない!! 安全快適トランスファー(実技)	37名
	ペヤ・ハルウォール・ルンデの技術と思想の理論(講義)	37名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	職業性疾病対策	岩手産業保健総合支援センター	1名
	リスクマネジメント研修(基礎編)	県社会福祉事業団	1名
6月	人との交流を効果的にする方法	岩手産業保健総合支援センター	2名
	働き方改革関連法改定について	岩手産業保健総合支援センター	1名
	リスクマネジメント講座	岩手県社会福祉協議会	2名
	エルダーメンター制度導入支援セミナー	介護労働安全センター岩手支部	1名
	虐待を生まない組織作り【応用編】	県社会福祉事業団	1名
	コミュニケーションを阻害する問題を見つけていこう	岩手産業保健総合支援センター	2名
	社会福祉従事者新任職員研修会	岩手県社会福祉協議会	1名
7月	認知症カフェ情報連絡会	いきいき岩手支援財団	2名
	モチベーションと生産性アップの為にメンタルケア講座	ジョブカフェ岩手	2名
	思考のくせに気づいていこう	岩手産業保健総合支援センター	2名
	もう一步先の口腔ケア	なるほどケア塾	1名
	看取り期及び死後のグリーフケア基礎研修会	お茶の水ケアサービス学園	1名
	怒りの感情をコントロールしよう ～アンガーマネジメント～	岩手産業保健総合支援センター	1名
	職員のやる気を引き出し定着に繋げるキャリアプラン	介護労働安全センター岩手支部	1名
	リーダーの資質を高めるコーチング入門	介護労働安全センター岩手支部	1名
	特定処遇改善加算等の詳細と次期制度改正対策 激変の实地指導の事前対策	岩手介護コミュニケーション協会	1名
	リスクマネジメント研修(実践編)	岩手県社会福祉事業団	1名
	令和元年岩手県介護ロボット導入研修会	いきいき岩手支援財団	2名
	8月	利用者からのハラスメントの原因究明とケアの基本	いきいき岩手支援財団
利用者QOLの向上・特養の未来戦略		岩手県社会福祉協議会	3名
部下のやる気を引き出すスキルを身につけていこう		岩手産業保健総合支援センター	1名
ユニットケアの運用と工夫・質の管理		岩手ユニットケア研究会	5名
安全で美味しい食への支援		岩手ユニットケア研究会	4名
9月	離職防止の為に人材育成	岩手県保健福祉部	1名
	吸引リハビリテーション研修会	岩手リハビリテーションセンター	1名
	令和元年特定給食施設等研修会	岩手県央保健所	1名
	支援力を高めるコミュニケーションスキル	岩手県社会福祉事業団	2名
	介護労働者の雇用管理者講習会	介護労働安全センター岩手支部	1名
	リハビリ専門職従事者実践研修会	岩手リハビリテーションセンター	1名
10月	県認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	1名
	OJT研修職場で取り組む人材育成	岩手県社会福祉事業団	1名
	風通しの良い職場づくり研修	ジョブカフェいわて	2名
	福祉サービスにおけるリスクマネジメント	県中央ブロック高齢協専門部会	1名
	日常生活場面における姿勢	岩手リハビリテーションセンター	2名
	松実会法人実践者研修会	社会福祉法人松実会	7名
	メンタルヘルス研修(管理者編)	岩手県社会福祉事業団	1名
	保健・福祉等高齢者福祉職員 リハビリテーション技術講習会	岩手リハビリテーションセンター	1名
11月	床ずれ対策セミナーin盛岡	パラマウントベット	1名
	人材育成基礎講座	ジョブカフェいわて	1名
	認知症介護基礎研修	いきいき岩手支援財団	1名

	介護労働者雇用管理責任者講習会	介護労働安全センター-岩手支部	1名
12月	介護保険サービス事業集団指導	盛岡広域振興局医療介護課	1名
	介護職員技能実習指導者講習会	介護福祉士会	2名
	職員のやる気を引き出し定着に繋げるキャリアプラン	介護労働安全センター-岩手支部	2名
	リーダーの資質を高めるコーチング	介護労働安全センター-岩手支部	2名
	介護職員医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	2名
1月	夢を諦めない時代に出来ない事ではなくできる事(講演会)	中央ブロック高齢者福祉協議会	2名
	注文を間違える料理店(講演会)	中央ブロック高齢者福祉協議会	2名
	介護サービス事故防止講習会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
	新カリキュラム対応介護実習指導者研修	岩手県介護福祉士会	1名
	岩手県災害派遣福祉チーム員スキルアップ研修	県災害福祉広域支援推進機構	1名
	バリテーション認知症高齢者と心から寄り添う技術	介護労働安全センター-岩手支部	1名
	介護現場の看取りケア生きる力に寄り添う	介護労働安全センター-岩手支部	1名
2月	認知症ケア最前線	公益いきいき岩手支援財団	1名
	赤十字救急法・健康生活支援講座	医療法人葵チームもりおか	3名
	笑顔を育む排泄ケア	介護労働安全センター-岩手支部	1名
	人財定着率向上に繋がる福祉現場の採用面接	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
3月	医療的ケア教員講習会	(有)ホットラインワールド	1名

【第2種社会福祉事業】

・麗峰苑指定短期入所生活介護事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
在宅生活継続と自立の支援	利用者様の在宅生活を尊重し、自宅での自立した生活が無理なく継続出来るように支援を行う。 在宅における介護者の介護力の維持を図るよう連携していく。	在宅生活が継続できるようアセスメントを行い、施設での支援統一することで、帰宅しても無理なく生活できるように支援が出来ました。 レスパイトや緊急ショートを受け入れや利用希望に添ったサービス提供が出来ました。
他者との交流にて楽しみを見出すことができるような支援	他の利用者様との触れ合いの中で、新たな趣味活動等を行うことにより、明日への楽しみを見出すことができる支援を行う。	在宅生活では出来ない活動や他者との交流、行事参加等を通して支援出来ました。

(1) 短期入所事業の目標への取り組み

- ・入院で空いた居室を利用して短期入所を受け入れた結果、平均 1.1 名/日の実績を得た。

(2) 短期入所者の利用状況

利用状況 麗峰苑 短期(空床型)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
入院日数	60	60	58	173	86	49	95	136	82	90	80	87	90.5
短期利用日数	6	3	10	26	32	15	30	50	41	49	57	45	33.2

令和元年度 累計実人数 46人/年、累計延べ人数 398人/年

(3) 提供サービス充実への取り組み

空床利用のため急な利用希望の方も多く、利用前のアセスメントは十分とは言えませんでした。担当する居宅介護支援事業所と連携をとり、出来る限りご本人やご家族の意向に沿うよう支援を行いました。また、利用時の様子を居宅介護支援事業所やご家族へ書面や口頭で報告し、再度利用していただくよう努めました。

【公益事業】

・麗峰苑指定居宅介護支援事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者や家族の在宅生活の支援に努めます。	利用者や家族との面談を通して、課題の把握とサービスの支援を適切に行う。	利用者や家族のニーズや課題についてモニタリングや再アセスメントを通し、把握すると共に、必要に応じて月に複数回面接を行ないながら情報把握を行いました。
	サービス提供事業所と情報を共有し、利用者の自立支援と介護者の介護負担の軽減が図れるように努める。	サービス事業所とは顔の見える関係づくりを軸とし、日頃から連絡、連携を密に行い情報共有の徹底を行いました。
医療との連絡・連携に努めます。	在宅生活を継続できるよう、かかりつけ医との情報交換を行う。	入院時、退院時においては、医療機関と迅速に情報交換をし医療連携強化を実践しました。医療機関と情報連携を行う事により退院後の生活において支障とならないように配慮しました。平時の医療連携においては、医療連携がまだまだ乏しく、かかりつけ医や主治医との更なる連携に努力したい。
	入院時、病院等への訪問や電話連絡にて必要な情報を提供する。	
	退院時、病院等に訪問し、カンファレンス等で必要な情報を収集し、在宅生活に戻ることができるようサービス調整等を行う。	
介護支援専門員の質の向上に努めます。	高齢者支援全般に関する内外的な研修に参加し、相談支援できる知識の取得に努める。	外部研修においては、介護支援専門員のスキル向上や事業所として実地指導や介護情報の公表制度において必要となる研修をメインに参加し、知識の向上を図りました。
	地域ケア会議に参加し、地域の困難事例の把握に努めるとともに、自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高める。	地域ケア会議については、全大会及び個別事例検討会に参加し地域の支援体制構築や困難事例解決に向け、地域ケアシステムの構築を図りました。

(1) ケアプラン作成目標への取り組み

期中のケアプラン作成目標件数を1ヵ月平均39.3件に設定し、これに取り組んだ結果、目標を下回る実績となった。(1ヵ月平均36.1件)

利用状況 居宅介護支援事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
ケアプラン作成件数	34	35	36	36	35	35	36	35	35	36	37	35	35.4

新規	0	2	1	1	1	2	2	0	1	1	2	0	0.9
中止	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.2
終了	0	2	2	2	2	2	0	1	2	0	1	1	0.7
実態把握	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
認定調査	2	2	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.9
平均介護度	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	1.8

(2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者様が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づきながら、「自己決定」「利用者様本位」を最優先し、利用者様及び家族様の要望を尊重して作成した。

(3) 委託業務

介護予防支援業務委託（八幡平市地域包括支援センター） 平均 6.0 件/月
要介護認定調査（盛岡市）2 件/年（北部行政事務組合）9 件/年

(4) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
6 月	介護保険制度について（講師）	1 名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
9 月	高齢者の口腔機能向上と医療連携	八幡平市健康福祉課	1 名
1 1 月	これからの介護保険	(株)サンメディカル	1 名

(5) 地域との交流促進

実施月	団体名	内容
6・10・1月	西根地区ケアマネ協議会	地域の困難事例検討
10月	チームカウンティ岩手	医療・介護連携事業

【特別養護老人ホーム繫松苑拠点区分】

【第 1 種社会福祉事業】

・特別養護老人ホーム繫松苑事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
「サービスの質の向上」に向け、多職種連携を図る	自立支援に向けた取り組みを実施するため、個別の情報把握に努め、多職種連携を図る。	多職種連携は積極的に行う仕組み作りが出来てきた。個別の情報共有をしっかりと行い自立支援に向けた計画を作成していくよう取り組みを継続していく。
	入居者様が自己決定・自己選択できる環境を作り、主体的な暮らしが継続できるようにチームケアを推進する。	自己決定・自己選択はなかなか難しい面があった。ご本人の意向を把握できるようにチームで気が付いた点を共通認識し、意向を汲み取れる

		ような関りを継続していく。
	サービスの質の向上の為、入居者様及びご家族様へ向けた「サービス満足度アンケート」を実施しニーズ把握に努める。	アンケートの結果として、備考欄に要望や意見も多く寄せていただけるようになってきた。今後もニーズ把握に努め質の向上に努めていく。
地域の福祉の拠点となるよう、地域貢献活動に積極的にかかわる	地域の方々の集いの場となるように展望室等の環境を整える。	2階キッズコーナーと4階展望室の地域への解放周知が不足点として挙げられる。秋の芸術祭は4階展望室で開催でき良かった。
	家族会と施設が連携することで、地域福祉の推進及び施設の活性化を目指す。	家族会の活動は施設行事等でも非常に助けられた。夏祭等行事では今後も協力して入居者様に喜んでいただけるように取り組んでいきたい。
	地域サロンや地域ケア会議への参加にて地域ニーズの把握をし、地域福祉の貢献に努める。	地域サロンには継続して機能訓練士が出向いている。開催の際は積極的に関りを持っていくようにする。
労働安全衛生に努め、「安心・安全な職場環境」の維持・向上に努める	安全衛生委員会を中心に、職員のメンタルサポート体制の充実を図る。また、セルケア・ラインケアの研修と体制の構築に向けた取り組みを行う。	健康増進スポーツ大会など職員の交流の場を設けている。施設内の行事などの際、職員間のつながりを今後も大切に出来るように取り組んでいきたい。次回はメンタルヘルスの研修の内容を濃いものにしていきたい。
	腰痛対策として腰痛体操の実施や体のしくみ等々の研修会を行うことで、意識付けと腰痛予防及び介護負担の軽減に繋げていく。	下半期より毎日朝礼の際腰痛体操に取り組んできた。職員の意識向上に繋がったと思う。継続して取り組むことが出来るように啓蒙活動を行っていく。
	健康診断等を通し、自分自身の健康管理の意識向上に努める。また、がん検への啓蒙活動をする。	個人でも健康管理に関心を持って取り組めるようになった。次年度は、がん検診の啓蒙に積極的に取り組む活動を行っていきたい。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居者定員数(90名)の維持確保に取り組んだ結果、月平均89.8名の実績を得た。

入居者の推移 (各月初め入居者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	17	18	17	17	17	17	17	16	16	17	17	17	16.9
女	72	72	73	73	73	73	73	74	74	72	73	72	72.8
計	89	90	90	90	90	90	90	90	90	89	90	89	89.8
内、入院者	3	8	5	3	1	5	4	7	7	2	3	3	4.3

出身地別内訳(令和2年3月末現在)

計90人(盛岡市46人、滝沢市23人、雫石町12人、釜石市1人、宮古市2人、岩手町1人、葛巻町1人、一関市1人、奥州市1人、遠野市1人、矢巾町1名)

(2) 入居者の要介護の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---	----

要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	30.5
要介護3	244	279	270	293	310	270	248	240	248	248	199	186	257.6
要介護4	1,282	1,297	1,280	1,288	1,271	1,230	1,333	1,380	1,457	1,451	1,336	1,458	1329.4
要介護5	1,140	1,160	1,114	1,178	1,178	1,170	1,178	1,050	1,023	1,054	1,040	1,083	1120.1
計	2,696	2,767	2,694	2,790	2,790	2,700	2,790	2,700	2,759	2,784	2,606	2,785	2739.8
平均介護度	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

(3) 入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	5
	女	2	4	2	1	1	0	3	2	0	1	1	1	18
	計	3	4	3	1	1	0	3	2	1	1	2	2	23
退居	男	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	5
	女	2	3	2	1	1	0	2	2	2	0	2	0	17
	計	2	4	3	1	1	0	3	2	2	0	3	1	22
備考	(退居内訳)						(平均年齢)							
	死亡				0		9	85.8歳						
	長期入院				5		8	男女別	男	81.8歳				
	他施設				0		0		女	89.7歳				
	家庭復帰				0		0	(入居待機者)						
	その他				0		0	45人						
	合計				5		17							

(4) 提供サービス充実への取り組み

施設理念に基づき、入居者様個々の身体状況、精神状況、環境面を踏まえ生活の質の向上、自立支援に向けた個々のサービス計画を作成し、入居者様の尊厳を尊重するよう取り組みを行いました。具体的な取り組み内容は以下の通りです。

食事サービス

○管理栄養士による管理の下、適時、適温、季節感の味わえる食事を提供しました。行事食は何時も好評でした。(食事時間は概ね朝食 8 時 00 分・昼食 12 時 00 分・夕食 18 時 00 分頃の提供で、おやつも楽しんでいただいております)

入浴サービス

○一般浴室(温泉浴)・特別浴室・個別浴室(ユニット毎)での入浴を身体状況に考慮し個別に対応できました。温泉浴は常に好評です。

生活支援サービス

着替え、排泄、食事等の介助、口腔ケア、爪切り、ひげそり、トイレの誘導、機能訓練、オムツ交換、体位交換、シーツ交換、施設内の移動の付添などケア計画に添いながらその日の体調を確認しながら行うことが出来ております。

緊急時の対応

○看護師・介護職員が夜間急変時に即対応可能なように連携体制を強化することができました。

各種生活相談

○生活相談員による日常生活に関する相談、介護支援専門員による介護保険に係る相談を平日可能なように体制を整えることが出来ました。

娯楽行事等の実施

周辺の花見ドライブ、夏祭り、敬老会、クリスマス大忘年会、餅つき大会(正月用鏡餅)、雪まつり

ユニット毎の行事(昼食作り、おやつ作り、お花見、ショッピング、入居者様1人ひとりの誕

生会)

生き粋活動 遊びりテーション GAKU(年3回) クッキングこびりっこ(年4回) 手芸チヨキチヨキ(年3回) 居酒屋(年8回) 家庭菜園(適宜) 書道志(年2回)
全体行事から個別外出まで、個人と状況に合わせ実施することが出来ました。

(年間行事)

施設行事(全体)

実施月	行事名	内容
4月	お花見行事	小岩井や盛岡市内へお花見見物に出かけた。
5月	チャグチャグ馬っこ	繋温泉病院より招待を受け地域行事を楽しまれる。
6月	お買い物イベント	外部業者を招いて地域交流室にて開催。
7月	御所湖花火大会	施設中庭より花火見物を楽しまれる。
8月	夏祭り「繋花祭」	今年度の余興で初の来苑となる桜蓮迦様による「よさこい」と、恒例となっている岩手さんさの会 加藤家様よりさんさ踊りを披露していただいた。また、ご家族様主催で行われた大抽選会も多くの子供たちにプレゼンターとなっていたいただき大いに賑わっていた。
9月	敬老会「長寿を祝う会」	敬老会を通し、今を作って来られた方々に敬意を示した(記念品贈呈、記念写真、ボランティア鑑賞)
	滝沢南中学校吹奏楽定期演奏会	クラシックから昔懐かしい唱歌まで演奏していただき大変喜ばれていた。演奏後は介護体験として車いすを押して入居者移動を行った。
10月	盛岡シティマラソン応援	沿道にて多くのランナーの応援。甘酒おふるまい。
11月	芸術祭	4階展望室で入居者様、家族様、職員の作品展示。
12月	クリスマス・大忘年会	紅白歌合戦やケーキバイキング、一年間の写真上映会を行い入居者様と職員で楽しく過ごしました。
	餅つき、お供え作り	地域交流室で餅つきを行いお供えを作り、お正月を迎える準備をしました。
1月	書道教室	新年の書初め大会を開催し各々の1年の抱負を書いた。
2月	節分	豆や豆の代わりにボールを、鬼に扮した職員に投げたり、写真を一緒に撮ったりと楽しまれていた。
	雪だるまつり	中庭に今年の干支(子年)の雪像を作成しイルミネーションで装飾し皆さんで鑑賞した。また、職員の余興で入居者様も楽しんでた。

施設行事(ユニット行事)

実施月	行事名	内容
5月	ドライブ	入居者様の要望によりアイスが食べたいとのことで、小岩井にある「松ぼっくり」へドライブを兼ねて出かけた。
	おやつ作り	ほうじ茶プリンづくりを行い親睦を深めた
	外出	ご自宅に帰られ、仏壇を拝んだり、タンスからお気に入りの洋服を出して苑に持って帰た。
6月	ドライブ	入居者様の要望によりアイスが食べたいとのことで、小岩井にある「松ぼっくり」へドライブを兼ねて出かけた
	外出	行きつけの床屋に行き気分転換を図れた。
7月	七夕作り	短冊にそれぞれの願い事を書いて笹に飾り付けを行った。
	外食	入居者の要望にて、「とんかつ」が食べたいとのことにて「かつ壱」へ出掛けた。

	ドライブ	「ソフトクリームが食べたい」との要望にて気分転換も兼ね、滝沢の「ピックルーフ」に出かけドライブも兼ねてアイスクリームを食べた。 複数ユニット
	御所湖花火大会鑑賞	花火大会の時間に合わせ、年に一度の花火大会をご鑑賞して頂いた。 *複数ユニット
11月	紅葉ドライブ	入居者様のご希望に沿い、紅葉ドライブを計画し季節感を実感して頂いた。 *複数ユニット
	外食	入居者様の要望により寿司が食べたいとのことで、南イオン「清次郎」へドライブを兼ねて出かけた。
	料理	茶碗蒸し作りをし皆さんで召し上がった。
	交流会	お菓子やジュースなどのおやつバイキングを行い、ご自分で食べたいものを選んで頂きながら皆さんと交流を深めた。
	外出	ご自宅に帰られ、仏壇を拝んだり、タンスから洋服を出して苑に持ち帰った。
1月	おやつ作り	ご家族からいただいたリンゴを煮リンゴや擦りリンゴにして皆さんで召し上がった。
	DVD 鑑賞	入居者や職員が映った 1 年間の写真を DVD に作成し、おやつを召し上がりながら鑑賞した

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	行事名/ボランティア名	内容	参加人数
4月	繋ぎ地区町内会・地区 PTA	繋ぎ地区の歓送迎会	1名
5月	ふれあい看護体験	施設実習受け入れ(医務)	1名
	チャグチャグ馬っこ見学	繋温泉病院より招待を受け馬っこ鑑賞	8名
6月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域の清掃活動協力	5名
	労働安定センター	施設見学受け入れ(介護)	4名
	短期入所事業所家族	施設見学会	7名
	お買い物イベント	衣類等の販売	23名
8月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域の清掃活動協力	5名
	繋花祭「桜蓮迦」	施設夏祭り余興ボランティア	6名
	繋花祭「岩手さんさの会 加藤家」	施設夏祭り余興ボランティア	10名
	繋花祭 繋小学校	施設夏祭り「大抽選会」プレゼンター	15名
	繋花祭 来賓	つなぎ地区等関係者来苑	26名
	繋花祭 盛岡医療福祉専門学校	施設夏祭りボランティア	2名
	繋花祭 盛岡社会福祉専門学校	施設夏祭りボランティア	4名
	繋花祭 北日本医療福祉専門学校	施設夏祭りボランティア	3名
9月	つなぎ地区町内会	つなぎ地区敬老会	1名
	盛岡市立繋小中学校 PTA	令和元年 家庭教育「つなぎ健康講座」	4名
	繋地区老人クラブ 教養講座	講師派遣 管理栄養士 佐々木尚子 『高齢期にける必要な栄養について』	1名
10月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域の清掃活動協力	1名
11月	盛岡市福祉協議会	つなぎ地区福祉懇談会	5名
1月	つなぎ町内会	新年交賀会・成人を祝う会	1名
2月	イーハトーブ地域包括センター	第2回盛岡市地域ケア会議	3名

(6) 研修報告

施設内研修

実施月	内容	参加人数
4月	新人職員オリエンテーション	2名
	介護職員内部研修(リーダー)	11名
5月	看取り研修	38名
	介護職員内部研修(サブリーダー)	8名
6月	排泄委員会内部研修	24名
	感染防止・褥瘡対策委員会内部研修	25名
	看取り研修	33名
	介護職員内部研修(介護職員(1))	10名
7月	拘束廃止・高齢者虐待防止委員会内部研修	20名
	介護職員内部研修(介護職員(2))	7名
	介護職員内部研修(介護職員(3))	6名
8月	コミュニケーションとビジネスマナー	18名
	介護職員内部研修(新人)	4名
	事故対策委員会内部研修	23名
9月	介護職員内部研修(パート)	10名
10月	看取り介護について事例検討会	34名
	スキンケア・感染防止について	15名
11月	介護職員内部研修(サブ)	10名
	看取り介護について事例検討会	25名
	サービス向上・拘束廃止委員会合同内部研修	24名
12月	介護職員内部研修(新人)	3名
	介護職員内部研修(1)	10名
1月	介護職員内部研修(2)	6名
	事故対策委員会内部研修	23名
2月	介護職員内部研修(3)	8名
	排泄委員会(コンチネンス発表会)	26名
	サービス向上・食事検討委員会内部研修	19名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	いわて摂食嚥下リハビリテーション研究会研修会	いわて摂食嚥下リハビリテーション研究会	1名
	いわてユニットケア研究会総会	いわてユニットケア研究会	1名
	職業性疾病対策	岩手産業保健総合支援センター	1名
	行政説明会・集団指導	盛岡市保健福祉課地域福祉課	4名
	リスクマネジメント研修(基礎編)	岩手県社会福祉事業団	1名
	防火協力会総会	盛岡地区防火協力会	1名
	労働衛生対策研修会	岩手産業保健総合支援センター	1名
6月	カウンセリング研修	岩手産業保健総合支援センター	2名
	給食従事者研修	盛岡市保健所	1名
	福祉サービスの苦情を考えるセミナー	岩手県福祉サービス運営適正化委員会	1名
7月	医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	2名
	地域ケア会議	雫石町総合福祉課	1名
	地域ケア個別会議にかかる説明会		
	中央ブロック高齢協看護部会職員研究会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名

	北限のゆず利活用後援会	岩手県沿岸広域振興局農林部	1名
	介護ロボット導入研修会	いきいき岩手支援財団	1名
	介護・看護職等対象研修会	盛岡市医師会	1名
	介護職員等特定処遇改善加算等に係る説明会	岩手県保健福祉部長寿社会課	1名
	結っこ座談会	盛岡市長寿社会課	1名
	老化と認知症	チームもりおか	1名
	地域ケア会議	避難所運営ゲームの体験について	3名
8月	認知症介護実践者研修会	いきいき岩手支援財団	2名
	カウンセリング研修	岩手産業保健総合支援センター	2名
	いわてユニットケア研究会研修会	いわてユニットケア研究会	5名
	労働環境整備・改善セミナー	岩手県保健福祉部長寿社会課	1名
	岩手県高齢者福祉研究会	岩手県社会福祉協議会高齢者福祉協議会	2名
9月	高齢者の広域接種に係る医療機関等向け説明会	岩手県保健福祉部医療政策室	1名
	離職防止のための人材育成、労働環境・処遇の改善	岩手県労働局	1名
	社会福祉従事者リーダー職員研修会	岩手県社会福祉協議会	1名
	中央ブロック 看護部会職員研究会	高齢協 中央ブロック協議会	1名
	カウンセリング研修	岩手県産業保健総合支援センター	1名
	認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	1名
	認知症介護実践リーダー研修	いきいき岩手支援財団	1名
10月	赤十字健康生活支援講習	日本赤十字社岩手支部	1名
	中央ブロック 生活相談員研究会	高齢協 中央ブロック協議会	1名
	レジオネラ菌対策講座	つなぎ旅館組合	1名
	感染症集団発生予防研修会	盛岡市保健所	1名
	口腔ケア・24シート実践編	いわてユニットケア研究会	2名
	認知症介護実践研修	いきいき岩手支援財団	3名
	認知症介護実践リーダー研修	いきいき岩手支援財団	1名
	医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	6名
	メンタルヘルスケア研修 セルフケア	岩手県社会福祉事業団	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修	いきいき岩手支援財団	1名
	日常生活場面に添った姿勢	いわてリハビリテーションセンター	1名
	感染症・食中毒予防対策研修	いわての保険福祉支援研究会	1名
	福祉避難所開設訓練	盛岡市	1名
	メンタルヘルス研修 管理者	岩手県社会福祉事業団	1名
11月	福祉サービス苦情解決情報交換会	岩手県福祉サービス適正化委員会	1名
	高齢者活躍人材確保事業向け説明会	盛岡公共職業安定所	1名
	盛南地区地域ケアマネジメント会議	イーハトーブ地域包括支援センター	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進養成研修	いきいき岩手支援財団	1名
	カウンセリング研修	岩手県産業保健総合支援センター	2名
	認知症介護基礎研修	いきいき岩手支援財団	3名
12月	認知症介護実践リーダー研修	いきいき岩手支援財団	1名
	土砂災害防止法に基づく基礎調査結果説明会	盛岡市広域振興局	1名
	岩手県高齢者権利擁護推進養成研修	いきいき岩手支援財団	1名

	医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	2名
	介護職種の技能実習指導講習会	岩手県介護福祉士会	1名
1月	第35回中央ブロック高齢者福祉協議会職員研究大会	中央ブロック高齢者福祉協議会	5名
2月	技能実習・特定技能実習活用	一般社団法人医療介護福祉コミュニティネットワーク国際研究所	1名
	介護実習指導者研修(新カリキュラム)	岩手県介護福祉士会	1名
	中央ブロック 定期総会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
	高齢者権利擁護看護実務者研修	岩手県	1名

【第2種社会福祉事業】

・繋松苑指定短期入所生活介護事業

(1) 短期入所事業の目標への取り組み

定員10名に対し目標利用者を一日平均10名に設定し活動した結果平均9.7名/日の実績を得ました。

(2) 短期入所者の利用状況

利用状況 繋松苑 短期

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	3	0	5	3	3	0	0	11	4	0	0	0	2.4
要支援2	0	0	10	13	13	14	12	22	32	27	15	7	13.8
要介護1	44	35	50	31	46	40	40	41	61	52	50	45	44.6
要介護2	79	98	87	107	107	75	84	91	93	92	98	86	91.4
要介護3	100	103	99	68	82	98	77	88	108	106	108	149	98.8
要介護4	49	45	38	53	47	68	49	21	28	41	40	8	40.6
要介護5	13	11	15	4	2	0	0	0	0	4	3	6	4.8
計	288	292	304	279	300	295	262	274	326	322	314	301	296.4
平均介護度	2.7	2.7	2.5	2.5	2.4	2.6	2.5	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4	2.5

入院の状況((空床利用)短期入所生活介護)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
入院日数	114	236	140	101	89	138	200	184	136	71	115	102	135.3
短期利用日数	14	8	15	10	10	20	11	7	26	18	25	7	14.3

令和元年度 累計実人数 465人/年、累計延べ人数 3,557人/年

(3) 提供サービス充実への取り組み

新規利用者様の延べ人数は例年の7割ほどと少ないものの、リピート率は約50%と高く、楽しんでご利用いただけているのではないかと感じております。温泉入浴のない日は集団レクを行い、それ以外の日でも個別と集団のレクを組み合わせることで、利用者様に楽しんでいただく機会を多く提供することができました。また、外出行事・施設内行事を毎月行ったことでより気分転換に繋げることが出来たと思います。そして、職員のケア内容の統一の為のカンファレンスミーティングと、業務改善の為のユニット会議を区別して毎月行うことで、利用者様のレベル低下や認知症状に配慮したケアの修正を図ることができました。病院と連携する機会や、繋地区の利用者様の利用もあり、引き続き近隣を中心とした事業所との連携を今後も続けていきたいと思っております。

(年間行事)

実施月	行事名	行事内容
-----	-----	------

4月	お花見ドライブ	22日～27日 お花見ドライブ
5月	新緑ドライブ	9日 花工房らら倶楽部ドライブ
6月	お買い物・アイスドライブ	1日 ビックルーフ滝沢ドライブ
		4日、8日 雫石松ぼっくりドライブ
7月	おやつ作り ドライブ 御所湖花火大会	3日、9日 フルーチェ作り、パフェ作り
		11日、13日 前潟イオン外出、雫石アジサイロード*
		29日 花火大会に合わせてスイカ割りやカラオケ
8月	おやつ作り	22日 パフェ作り
		23日 フルーツポンチ作り
		29日 どらやき作り
9月	買い物ドライブ	24日 道の駅雫石あねっこ
10月	足湯ツアー おやつ作り 紅葉を楽しむバスハイク	3日 足湯(つなぎ温泉)
		5日 繫中学校閉校記念の不来方高校音楽部 コンサートを鑑賞
		17日 さつまいもきな粉ボール作り
		22日、31日 紅葉ドライブ(雫石町～小岩井方面)
11月	おやつ作り	5日 たこ焼きパーティー
		26日 かぼちゃ餅作り
12月	おやつ作り つばき忘年会	14日 たぐり飴作り
		15日 チョコレート作り
		24日 クリスマスケーキ作り
		26日 忘年会(鳥鍋・カラオケ)
1月	おやつ作り	28日 豆腐たっぷり焼き団子作り
2月	おやつ作り	4日 ホットケーキ作り
		25日 チョコレートフォンデュ

【松実会複合型福祉施設拠点】

【第2種社会福祉事業】

・小規模多機能型居宅介護事業所おはな事業

【事業目標に対する評価】

事業目標	事業方針	評価
基本理念に基づき近隣の施設や地域住民とともに、登録者とそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる環境づくり支援体制を目指す。	地域ボランティアの受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり、スタッフは質の向上を意識する。	事業所が地域の一員としての自覚を持ち、ご利用者が地域住民と交流できる環境をと整えることができた。
	職員の多くが地域住民で構成され、地域性や家庭的な温かい雰囲気で作っていき。	地域住民にも事業所の特性を理解していただき、温かみのある雰囲気を作ることができた。
	自治会との連携をはかり、行事への参加や地域住民の来訪を積極的にすすめていく。	地域サロンを毎月開催する等、自治会との交流を図ることで、地域住民の来訪を進めることができた。

	主治医、看護師、家族と常に連携・相談を行い、在宅で生活できる限り支援していく。	在宅生活の継続を念頭に置き、ご利用者のニーズに則した、サービスを提供することができた。
--	---	---

(1) 利用者確保への取り組み

利用登録定員 29 名の維持確保に取り組んだ結果、月平均 29 名の登録の実績を得た。

登録：29名(定員)

	延べ利用者数			登録者数
	【宿泊】	【通い】	【訪問】(回数)	
	最大定員数 9 名まで	最大定員数 18 名まで		
要支援 1	0	0	0	0
要支援 2	0	90	0	1
要介護 1	165	648	1,215	5
要介護 2	782	2,520	5,548	10
要介護 3	1,020	1,650	5,242	10
要介護 4	521	977	2,517	3
要介護 5	0	0	0	0
計	2,488	5,882	14,522	29

登録の状況者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
新規	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0.6
終了	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0.6
平均介護度	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5	2.4	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	2.3	2.4

出身地別内訳(令和2年3月末現在)

【県内】計 29 人 滝沢市 28 人、八幡平市 1 人

提供サービス充実への取り組み

ご利用者お一人お一人の生きがいとなることや役割を担えるものを見つけ、ご本人にご自身の存在価値を感じていただくよう取り組んでいる。通いサービスでは、ご本人のご希望をお伺いしながら、事業所内の掃き掃除や窓ふき、食器洗いや事務作業などをお手伝いしていただくことで自立支援に繋げることができた。日々の生活の中で「自分が任されている」という役割をもつことで、日々の生活においてもやりがいや張り合いを生み出すよう支援に努めている。

* 年間行事

実施月	行事名	内 容
4 月	お花見ドライブ	県営体育館でお花見
5 月	新緑ドライブ	高松の池でピクニック
6 月	チャグチャグ馬っこ	滝沢ビックルーフのイベント参加
7 月	流しそうめん	夏の風物詩で季節を感じていただく
	夏のドライブ	繋の足湯とショッピング
8 月	夕涼み会	スイカ割り
	滝沢市産業まつり参加	滝沢ビックルーフのイベント参加
12 月	餅つき会	今年への感謝と新年に向け、お供え用のもちをつき新しい年への準備を行う。
1 月	新春書初め大会	新年の風物詩である書初めを行うことで、季節感を味わっていただく。

2月	節分	ご利用者に鬼の面やゲーム材料を工作して頂き、職員が鬼に扮してゲームを楽しむ
2月	鍋行事	せんべい汁作りを通して、家庭料理を作る楽しさを味わうと同時に他者との交流を図る。
3月	ひな祭り会	桜餅作りを通して、季節感を味わっていただく。

- ・誕生会、クッキングクラブ、手芸クラブ、カラオケクラブ、書道教室...1回/月（定期開催）
- ・バスハイク（不定期）

【地域との交流促進】

実施月	団体名	内 容
5月	大沢さんさ踊り保存会	大沢伝統さんさ披露
	チャレンジデー2019	滝沢市民の運動の日
7月	みかわや移動販売	衣料品の移動販売会
12月	鵜飼小学校雑巾贈呈式	鵜飼小学校に雑巾の贈呈を行う
	クリスマス会	滝沢ニュータウン老人クラブ「新寿会」20名来所
	家族介護者教室	滝沢中央病院にて開催
2月	滝沢これからカフェ	「地域を支える」を地域住民で考える会

* その他、下記については定期開催

- ・ 5、7、9、11、1、3月...運営推進会議（2カ月に1回開催）
- ・ 9、3月...第三者委員会（半期に1回開催）
- ・ 毎月第1・3月曜日...滝沢ニュータウン1工区地域サロン（毎月開催）
- ・ 毎月第2木曜日...読み聞かせボランティア（毎月開催）
- ・ 毎月第3水曜日...手芸ボランティア（毎月開催）

研修報告

* 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
5月	小規模多機能型居宅介護事業サービス研修	8名
6月	腰痛予防・移乗方法考える	6名
10月	家事の介助の技法	7名
11月	安心安全な生活環境作り	7名
12月	介護職員にしかできない看取りの仕方	9名
2月	ライフサポートワークについて	9名

* 施設外研修

実施月	研修内容	主催者	参加人数
5月	リスクマネジメント研修	岩手県社会福祉事業団	1名
	相談援助技術	チームもりおか	1名
	いわて小多機協会研修	岩手小規模多機能協会	2名
6月	主任介護支援専門員更新研修	いきいき岩手支援財団	1名
	苦情を考えるセミナー	福祉サービス運営適正化委員会	1名
	福祉用具説明会	フランスベッド株式会社	1名
	地域密着型サービス協会研修	地域密着型サービス協会	1名
	バイタルサインの測り方	チームもりおか	1名
	虐待防止研修	岩手県社会福祉事業団	2名
7月	認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	1名
	老化と認知症	チームもりおか	2名

8月	キャリアパス対応生涯研修過程	岩手県社会福祉事業団	1名
	地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
	労働環境整備改善セミナー	岩手県長寿社会課	1名
9月	労働環境整備改善セミナー	岩手県保健福祉部長寿社会課	1名
	認知症支援地域ネットワーク事例検討会	滝沢市地域包括支援センター	1名
	感染症及び食中毒予防対策研修会	いわて保健福祉支援研究会	1名
	いわて地域密着型サービス協会研修会	地域密着型サービス協会	1名
10月	赤十字健康生活支援講習	チームもりおか	1名
	口腔ケアと摂食嚥下リハビリテーション	チームもりおか	2名
	滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
	滝沢市居宅介護支援事業所研修	滝沢市地域包括支援センター	1名
	C型肝炎の撲滅を目指して	岩手西北医師会	2名
	いわて地域密着型サービス協会研修会	地域密着型サービス協会	1名
	共生型地域コミュニケーション	第一商事株式会社	1名
11月	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	岩手県社会福祉事業団	1名
	苦情解決情報交換会（応用編）	岩手県福祉サービス運営適正化委員会	1名
	職業倫理及び法令遵守等	株式会社サンメディカル	1名
	岩手県認知症介護基礎研修	いきいき岩手支援財団	1名
	いわて地域密着型サービス協会研修会	地域密着型サービス協会	1名
12月	滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
	滝沢市居宅介護支援事業所研修	滝沢市地域包括支援センター	1名
1月	ストマー講習会	盛岡赤十字病院	1名
2月	滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
	看取り介護研修	チームもりおか	1名

【公益事業】

・住宅型有料老人ホームピースフル滝沢事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
自立を尊重した関わりを大切に、入居者様自らができることは自身でおこなってもらおう等、自己選択の機会を増やすことで生活の彩りを豊かにしていくことを目指します。	年間を通して季節感のある行事やレクリエーション等を提供し、自己選択の機会を増やす事で日常生活の中を楽しむ生きがいを持って頂けるように努めます。	個々の能力や体調等に合わせ参加できるよう多様な行事等を企画し、入居者様の意思で参加を決めていただけるよう努めました。
	積極的に地域行事への参加を促し、地域密着を図ります。	施設内外の活動へ可能な限り参加し、地域への浸透を図るよう努めました。
	入居者の方々が安心かつ安全に生活できるよう相談、援助に応じていきます。	入居者様のプライバシーに配慮しながら、希望する時間帯に合わせ安否確認を実施しました。また健康相談等の機会を通じて各種の相談に対応しました。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居定員数18名の維持確保に取り組んだ結果、月平均17.8名の実績を得ました。

入居者の推移 (各月初め入居者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	7	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	8.5
女	11	10	10	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9.3
計	18	18	18	17	17	17	18	18	18	18	18	18	17.8
内、入院者	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.7

出身地別内訳 (令和2年3月末現在)

【県内】計16人 盛岡市5人、滝沢市1人、八幡平市2人、陸前高田市2人、宮古市3人、
一戸町1人、野田村1人、花巻市1人

【県外】計2人 福島県1人、秋田県1人

(2) 入居者の要支援・要介護の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
未認定	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	30.5
要支援1	30	31	30	31	36	30	31	30	31	31	29	31	30.9
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	2.6
要介護1	180	155	120	93	93	134	155	120	124	124	116	124	128.2
要介護2	149	155	180	217	217	209	217	210	217	217	203	186	198.1
要介護3	120	155	148	124	121	90	93	120	124	124	116	124	121.6
要介護4	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	0	27.9
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	2.6
計	539	558	538	527	529	523	558	540	558	558	522	558	542.3
平均介護度	1.8	1.9	2.0	2.0	1.9	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9

(3) 入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	計	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	計	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3

備考	(退居内訳)				(平均年齢)			
	死亡	男	女	0	男女別	88.2歳		
	長期入院			0		男	90.3歳	
	他施設			0		女	86.1歳	
	家庭復帰			0		(入所待機者)		
	その他			0		2人		
	合計			0		3		

(4) 提供サービス充実への取り組み

基本方針の「入居者様がホームでの暮らしに『いきがい』『やすらぎ』『よろこび』を感じ、安心・安全な日常生活」を送っていただけるよう、健康管理、食事の提供、娯楽・行事、苦情・生活相談を意識して取り組みました。

具体的には、

健康管理

体重及び血圧等の測定

健康相談

協力病院及び近隣医療機関への送迎、付添

健康診断の推奨

食事の提供

食事に関するアンケート調査

食事時間に合わせて調味料をテーブルに置く

娯楽・行事

近隣のスーパーマーケット等へのショッピング

小規模多機能居宅介護「おはな」と合同での行事や手芸教室等の開催

映画鑑賞会とクッキングクラブ、カラオケの開催

苦情・生活相談

意見箱の設置

運営懇談会の開催

居室訪問、外出時等を利用したの困りごと等の聞き取り（随時）

滝沢市介護相談員派遣事業の受入

を実施し、サービス内容の充実に取り組みました。

（年間行事）

実施月	行事名	内 容
5 月	ドライブ	鶯宿、繋温泉方面へドライブ。足湯。
	花壇づくり	屋上でプランターへ花の植え替え。
6 月	チャグチャグ馬コふれあい祭り	ポニーとの写真撮影、買い物。
	うかい馬コ祭り	参加団体のステージ発表観覧。
	ドライブ	高松の池に行きバラ園を散策。
8 月	滝沢市産業祭り	日中は祭りに出掛け、夜は屋上から花火見物。
9 月	長寿を祝う会（合同行事）	記念品贈呈、カラオケ、DVD 上映
10 月	紅葉狩り	3 班に分かれて近隣の紅葉スポット巡り
	防災訓練（合同行事）	ボイラー室を火元に想定しての総合訓練
11 月	寿司の日（合同行事）	目の前で握っていただいたお寿司を食す
12 月	クリスマス会（合同行事）	ピンゴゲームとボランティアの余興
	餅つき（合同行事）	餅つきとお供え作り
2 月	節分行事	節分の豆まき
3 月	消防訓練（合同行事）	2 階給湯室を出火場所に想定しての消防訓練（夜間）

【地域との交流促進】

実施月	団体名	内 容
毎月	ココロカラしゃっきりクラブ	ココロからダンス。手遊びなど
	べっぴん倶楽部	紙芝居読み聞かせ
	Handmade art shop そらいろ	手芸及びパッチワークなど
10 月	滝沢ニュータウン自治会	自主防災訓練参加（消火・救命等の体験）
11 月	鵜飼小学校	雑巾の贈呈と紙芝居の読み聞かせを児童と一緒に聞く。
12 月	老人クラブ「新寿会」	クリスマス会余興（コーラスと舞部）

（４）研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
7月	外部研修報告「虐待防止」	4名
8月	外部研修報告「リスクマネジメント」	3名
7月	外部研修報告「虐待防止」	4名
7月	食中毒・感染予防	4名
11月	伝達研修（感染症及び食中毒予防）	5名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
6月	虐待防止研修【基礎編】	岩手県社会福祉事業団	1名
	リスクマネジメント講座	岩手県社会福祉協議会	1名
	障害福祉サービスと介護保険サービスの併用事例について	滝沢市	1名
8月	自立支援型地域ケア会議について	滝沢市	1名
9月	感染症及び食中毒予防対策研修会	いわての保健福祉支援研究会	1名
10月	感染症及び食中毒予防対策研修会	いわての保健福祉支援研究会	1名
	滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
11月	介護事業者支援セミナー	(公)介護労働安定センター	1名
	介護保険事業者向け研修会	(株)サンメディカル	1名
12月	滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名
2月	滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市地域包括支援センター	1名

【収 益 事 業】

賃貸経営

1.基本方針

この事業から生じた収益は、この法人の行う社会福祉事業に充てるものとする。

2.事業の取り組み

令和元年度は、収益の500,000円を社会福祉事業へ繰入を行った

【法人福祉サービスに関する苦情解決事業】

1. 苦情相談の受付状況

年度	R1	H30	H29
苦情相談	3	11	10
延件数	3	11	10

コメント：

2. 苦情相談の内容（令和元年度受付分）

	実件数（件）	割合（％）	解決済み	検討中	備考
職員の接遇	2	66.7%	2		
サービスの質や量					
説明・情報提供	1	33.3%	1		
利用料					
被害・損害					
権利侵害					
その他					
計	3	100%	3		

コメント：

（ケアハウス）：利用者家族との電話対応で不快な思いをした。

（居宅介護）：利用者様家族との関わりの中で、ケアマネの態度に対して誠意や信頼感が伝わらない。

（繫松苑）：長期・短期の利用申し込みからサービス開始の段階までの説明不足と対応の不十分さについての苦情であった。介護保険を支払っているのだから使いたい時に直ぐ利用できないのは納得できない旨のお話もあった。

3. 苦情相談の対応

	実件数（件）	割合（％）
傾聴のみ		
申出人への助言		
専門機関・関係機関の紹介		
当事者間の話し合い解決推奨	1	33.3%
苦情通知	2	66.7%
事情調査		
その他		
計	3	100%

コメント：

（ケアハウス）：電話対応のフローチャートを作成し誠実な対応ができるよう対策する。

（居宅介護）：直接、謝罪して信頼関係の回復に努めた。

（繫松苑）：説明不足の点と、利用開始を期待し待っていてくださったことへの謝罪を行った。申し込みを行い直ぐに利用開始とならない旨を再度ご説明したがご理解いただけず、行政の担当者にも入っていただき解決となった。

4. 事業所別

事業所名	件数（件）	割合（％）	H30年度（件）	H29年度（件）
ケアハウス巣子	1	33.3	1	
介護付ケアハウス巣子			1	1
松実会居宅介護支援事業所	1	33.3		1

訪問介護事業所				
通所介護事業所				
麗峰苑				7
麗峰苑居宅介護支援事業所				
麗峰苑短期入所事業所				
繋松苑	1	33.3	5	5
繋松苑短期入所事業所				
小規模多機能型おはな			1	
住宅型有料ピースフル滝沢			3	
計	3		11	14

コメント：

(繋松苑)： 利用申し込み時の対応として、安心してご利用開始に繋いでいけるよう、利用者からの信頼を損なわぬように今年度頂いたご意見を把握し、再発防止につなげていきたい。

・職員数内訳

令和2年3月31日現在の職員数は次のとおりである。

事業所名	職員数(人)	再掲		男女内訳	
		臨時(人)	パート(人)		
ケアハウス	6	2		男 4 名	女 2 名
介護付ケアハウス	17	1	2	男 5 名	女 12 名
松実会居宅	6			男 1 名	女 5 名
訪問介護	9	1	5	男 0 名	女 9 名
通所介護	6		1	男 2 名	女 4 名
麗峰苑	60	4	13	男 15 名	女 45 名
麗峰苑居宅	1			男 1 名	女 0 名
繋松苑	77	5	14	男 28 名	女 49 名
繋松苑短期	8		1	男 3 名	女 5 名
小規模多機能おはな	19		6	男 4 名	女 15 名
住宅型ピースフル	9	2	5	男 2 名	女 7 名
法人本部	4		1	男 2 名	女 2 名
計	222	15	48	男 67 名	女 155 名
前年比 (増減)	219 (+3)	53 (-38)	56 (-8)	男 65 名 (+2名)	女 154 名 (+1名)

・役員会等の承認事項

理事会及び評議員会で承認を得た事項は、次のとおりである。

(理事会)

開催年月日	議案
R1.5.30	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について 議案第1号 平成30年度事業報告の認定について 議案第2号 平成30年度決算の認定について 監査報告 議案第3号 理事候補者の選任(案)について 議案第4号 監事候補者の選任(案)について 議案第5号 定時評議員会開催(案)について 議案第6号 定款変更(案)について 議案第7号 諸規程の変更(案)について
R1.6.14	議案第1号 社会福祉法人松実会理事長の選任について 議案第2号 専務理事の選任について 議案第3号 業務執行理事の選任について
R1.10.7	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について
R2.2.12	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について
R2.3.26	議案第1号 令和元年度社会福祉法人指導監査の実施結果について 議案第2号 令和元年度資金収支予算第1次補正(案)について 議案第3号 令和2年度事業計画(案)について 議案第4号 令和2年度資金収支予算(案)について 議案第5号 諸規程の変更(案)について

(評議員会)

開催年月日	議案
R1.6.14	報告第1号 平成30年度事業報告について 議案第1号 平成30年度決算の認定について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 監事の選任について 議案第4号 定款変更(案)について 議案第5号 役員及び評議員の報酬等に関する規程(案)について